Nikon

Nikon Healthcare
A Century of Microscopy

顕微鏡事業100周年 特別企画

2025年、顕微鏡事業が100周年を迎えます。
1925年にニコン初の顕微鏡「JOICO顕微鏡」の誕生から紡いできた100年の歴史。
その名を冠した「NIKON JOICO AWARD」は、2019年にスタートし、今年で7年目を迎えます。
記念すべき100周年の節目に、NIKON JOICO AWARDを過去に受賞された方の歩み、
そしてご研究の軌跡をたどる特別企画を開催いたします。

『受賞者の今』

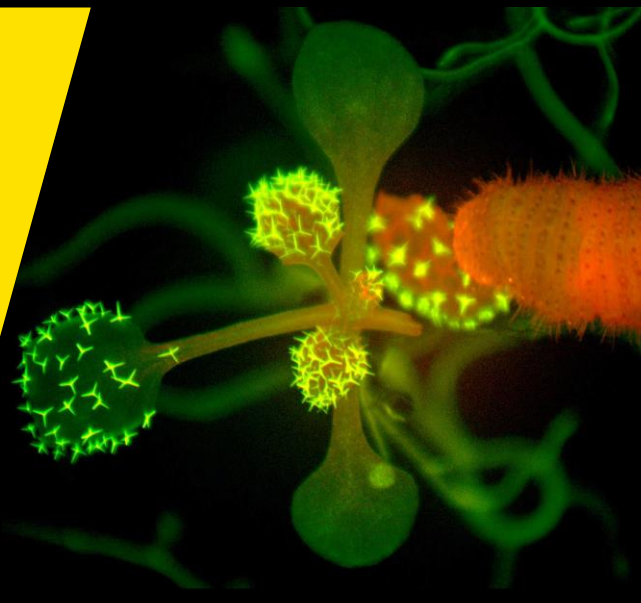
2025.7.4 (FRI) 16:00 START 東京ショールーム/オンライン開催

＊ 本セミナーはアーカイブ配信を予定しておりません

ライブイメージングで解き明かす植物の感覚

豊田 正嗣 先生

埼玉大学
大学院理工学研究科
教授



普段よく目にする植物。雨に打たれても、足で踏まれても、何も感じていないように見える。しかし、実はそうではない。肉眼で見えないだけで、植物も動物に劣らぬほど鋭敏に様々な刺激を感知し、高速に情報処理をしている。本講演では、広視野蛍光顕微鏡や２光子顕微鏡などのライブイメージング技術によって映し出された植物の驚くべき「感覚」について紹介する。動物のように自由に移動できない植物の生存戦略に迫りたい。

ご参加特典

＼東京ショールームへお越しの方限定／

・顕微鏡事業100周年グッズ詰め合わせ
・8/1(金) 東京ショールームにて開催
子ども向け夏休み自由研究イベント*優先権

＊ 顕微鏡を使ってサンプルを観察し、観察シートや撮影した画像でコンテストをおこないます

お申込みはこちら

NIKON JOICO AWARD

2019 最優秀JOICO賞

植物の長距離・高速カルシウムシグナル

脳や神経を持たない植物が
傷つけられたことを感じ
その情報を全身へ伝える瞬間

シロイヌナズナ （*Arabidopsis thaliana*）

サンプル詳細:
カルシウムバイオセンサーGCaMP(GFP)発現
観察手法:実体顕微鏡、蛍光
観察倍率:1X
撮影年:2019年

ご経歴

2024年～現在	JST ERATO豊田植物感覚プロジェクト 研究総括（兼任）
2023年～現在	華中農業大学 客員教授(兼任)
2022年～現在	埼玉大学大学院理工学研究科 教授
2021年～現在	サントリー生命科学財団 SunRiSE Fellow(兼任)
2016年～2022年	埼玉大学大学院理工学研究科 准教授
2016年～2016年	名古屋大学高等研究院 S-YLC特任助教
2011年～2023年	University of Wisconsin-Madison, Department of Botany 東洋紡バイオテクノロジー研究財団長期海外助成研究者 日本学術振興会海外特別研究員/JSTさきがけ研究者/Assistant Scientist/Research Associate/Honorary Fellow
2008年～2011年	奈良先端科学技術大学院大学　日本学術振興会特別研究員(PD)

ご受賞歴

2025年	島津奨励賞
2024年	日本植物生理学会 奨励賞
2019年	2019 NIKON JOICO AWARD 最優秀JOICO賞
2017年	文部科学大臣表彰 若手科学者賞
2015年	日本生物物理学会 若手奨励賞

東京ショールーム について

2025年1月、東京・大崎に新たにオープン。
館内には、さまざまな顕微鏡機器が常設展示されており、その場でのデモンストレーションやオンラインでも実施。

また、2025年は顕微鏡事業100周年を記念し、『NIKON JOICO AWARD』受賞作品のパネル展示やメッセージボードの掲示など、特別イベントを開催している。

ご参加に関する問い合わせ　株式会社ニコン ソリューションズ　バイオサイエンス営業本部　E-mail: Nsl-bio.Marketing@nikon.com